

# TC20 キャブレター（ケーヒン PC20 タイプ）取扱説明書

製品番号 03-03-0078

適応車種 汎用

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
 使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品は、キャブレターのみのキット構成です。取り付けに必要なパーツを、別途ご用意して頂きご使用下さい。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎キャブレターは天候・気温・気圧の自然現象や使用部品の組み合わせ、個体差等によりセッティングを変更する必要があります。  
 個々のエンジンに合ったセッティングを行なって下さい。
- ◎オプションパーツの弊社製削り出しアイドルスクリュー及び削り出しエアスクリューはPC20用が使用可能です。

## ～特徴～

- ケーヒン PC20 タイプの弊社オリジナルキャブレターです。
- 高性能でコストパフォーマンスに優れております。
- キャブレターボディに弊社ロゴエッチングプレート付。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 取り付け作業は必ずエンジン冷間時（35℃以下）に行なって下さい。（火傷の原因となります。）
- ボルト、ナット類は、必ず指定トルクで確実に締め付けて下さい。（部品の脱落の原因となります。）
- キャブレターへのホース取り付けは、必ずホースクリップを用いて確実に接続して下さい。
- 技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損、トラブルの原因となります。）
- 走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み、ガソリンの漏れ等がないかを確認して下さい。（トラブルの原因となります。）
- エンジン回転中は、キャブレター吸気管内を不用意に覗き込まないで下さい。（吹き返しによるバックファイヤーにより火傷の原因となります。）

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

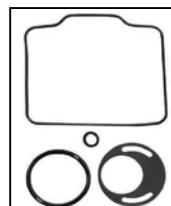
- 走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- エンジンを始動する場合は、必ず換気の良い場所で行い、密閉した様な場所では、エンジンをかけないで下さい。  
 （一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。（爆発及び火災につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。  
 ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。  
 ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

## 製品内容

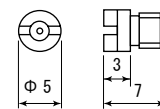


番号	部品名	個数	リペア品番
1	キャブレター ASSY.	1	—
2	トップキャップ部ロックナット	1	00-00-2838



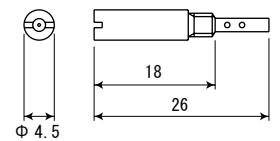
00-03-0003  
 パッキンセット

## メインジェット



品番	ジェット番数
00-03-0040	#80
00-03-0041	#85
00-03-0042	#88
00-03-0043	#90
00-03-0044	#95
00-03-0035	#100
00-03-0036	#105
00-03-0037	#110
00-03-0038	#115

## スロージェット



品番	ジェット番数
00-03-0182	#35
00-03-0183	#38

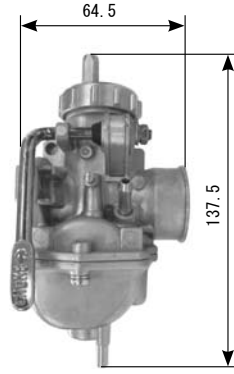
☆出荷状況でのスロージェットは、若干形状が異なりますが、上記品番の物で代用可能です。

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいますようお願い致します。  
 ※記載の無い補修部品の設定はございません。予めご了承下さい。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

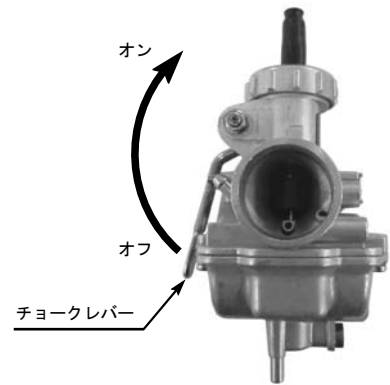
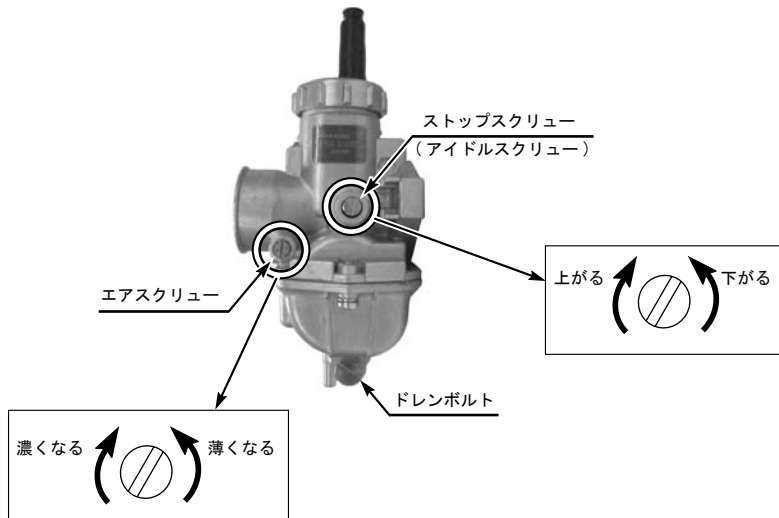
キャブレター名	TC20
呼び口径	20mm
基本型式	ピストン式キャブレター
燃圧	自然吸気シリンダーヘッド用
高さ	137.5mm
長さ	64.5mm
幅	86.5mm



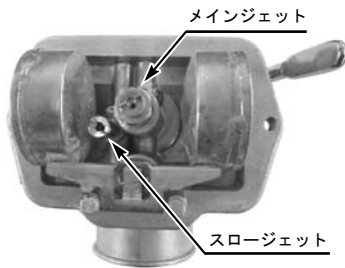
キャブレター出荷時状態

メインジェット	#85
スロージェット	#35
ジェットニードル	18334
クリップポジション	上から3段目
エアスクリーューオープンング	1-3/8 回転戻し

調整



ジェット類位置



- ・フロートチャンバーを外し、仕様用途に合わせ各ジェット類を調整する。

ケーブル調整

- ・使用するスロットルによりスロットバルブが全開にならない場合があります。その様な時は、トップキャップのケーブルアジャスティングナットを一旦外し、ケーブルアジャスティングナットとトップキャップとの間にキット同梱のトップキャップ部ロックナットをセットし対応下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
 トップキャップ部ロックナット  
 トルク：1.47N・m (0.15kgf・m)



# キャブレターセッティング要領

- ・キャブレターがエンジンに適合していない時のエンジンに現れる不調の原因は、混合気が濃すぎるか薄すぎるかの2つの原因に絞られます。
- ・エンジンに現れる不調の現象は次の通りです。

混合気が濃すぎる時	混合気が薄すぎる時
<ul style="list-style-type: none"> <li>・爆発音が重い感じで断続する。</li> <li>・チョークを作動すると、より調子が悪くなる。</li> <li>・エンジンが暖機すると調子が悪くなる。</li> <li>・クリーナーを外すと調子が良くなる。</li> <li>・排気ガスが濃い。(黒い)</li> <li>・プラグが黒くくすぶる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エンジンがオーバーヒート気味になる。</li> <li>・チョークを作動すると、調子が良くなる。</li> <li>・加速が悪い。(息付きをおこす)</li> <li>・回転変動があり、力がない。</li> <li>・プラグが白く焼ける。</li> </ul>

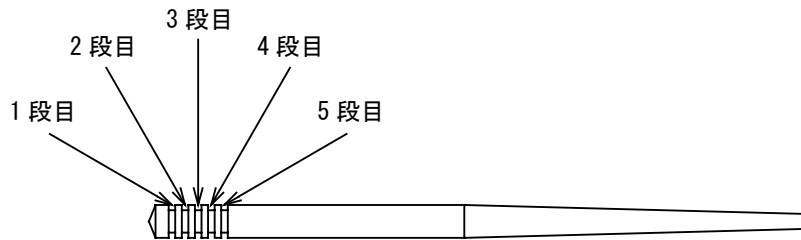
※キャブレターのセッティングは暖機後に行い、走行確認を行って下さい。又、プラグは適正な熱価の物をご使用下さい。  
 ※エンジン回転後、スロットル開度等により、どの範囲でエンジンが不調になるかを考慮し、下記の要領でセッティングして下さい。

## ○ジェットニードル (スロットル開度 1/4-3/4)

加速時、スロットルに回転がついて来るか、来ないか

- ・息付きをする場合、濃くして下さい。
- ・回転の上がり重く、排気ガスが黒い場合は薄くして下さい。

この開度での混合比は、Eリングを入れる溝の段数で調整出来ます。Eリング位置が1段目から5段目に下がるにつれ混合気は濃くなります。



## ○メインジェット (スロットル開度 3/4-4/4)

- ・この開度での混合比は、ジェットの番数を変えることにより調整出来ます。番数を上げると混合気が濃くなります。
- ・仕様等を考慮の上、最高回転数 (最高速度) の得られる物を選んで下さい。

## ○スロージェット / パイロットジェット (調整前にまずエアスクリュウを調整して下さい。)

- ・エアスクリュウの戻し量 3.0 回転以上の場合、スロージェット / パイロットジェットを小さくして下さい。
- ・エアスクリュウが全閉になる場合は、スロージェット / パイロットジェットを大きくして下さい。  
パイロットジェットはアイドルリングから低速運転時に、エンジン回転数がスムーズに立ち上がるか否かを確認します。
- ・回転上昇に谷が出来る場合、スロージェット / パイロットジェットが小さ過ぎます。(アイドル回転時)
- ・排気が濃く排気音が重い場合、スロージェット / パイロットジェットが大き過ぎます。(アイドル回転時)
- ・スロージェット / パイロットジェット交換時には、エアスクリュウの再調整が必要です。

## ○エアスクリュウ

エアスクリュウはスロー系の空気流量を調整します。(アイドルリング時)

- ・エアスクリュウを右に回す→混合気が濃くなる。
- ・エアスクリュウを左に回す→混合気が薄くなる。

標準戻し回転数 (1.5 回転) に合わせ、左右に 1/4-1/2 回転ずつ回しエンジン回転数が最も高くなる位置に調整します。

アイドルストップスクリュウで安定したアイドル回転まで下げ、もう一度エアスクリュウで最も回転数が高くなる位置に調整します。

## ●気圧、気温、湿度によるセッティングへの影響

- ・高地等で気圧が下がると空気密度が下がり、キャブレターへ吸入される空気量が減少します。この為、低地で調整されたキャブレターは混合気が濃くなります。
- ・非常に気温の低い天候下では、空気密度が上がる為、キャブレターの混合気は薄くなります。
- ・雨天の場合は湿度が上がる為、空気密度が下がりキャブレターの混合気は濃くなります。